



令和8年4月27日

報道機関各位

青森県観光交流推進部
県産品販売・輸出促進課

青森県総合流通プラットフォーム「A! Premium」の 令和7年度取組実績をお知らせします

県では、ヤマト運輸株式会社が本県との連携協定に基づき提供している高鮮度・スピード輸送サービス「A! Premium」を活用して、県産品の国内外への販売拡大に取り組んでいます。

このたび、令和7年度の実績を取りまとめましたので、その内容をお知らせします。

記

1 概要

- (1) A! Premiumの利用実績は、ホタテの記録的な不漁により、大幅に落ち込む結果（2,966個）となったが、新規商材の発掘に努め、主力であった水産品を除く利用実績は前年度を上回った。
- (2) 令和7年5月1日に再開した航空便は、特に鮮度を重視する商材の輸送に利用され順調な運用が行われている。
- (3) 多様な輸送手段を活用した輸送スキーム検証を実施し、輸送時間を平均15時間短縮するなど、新たな高鮮度輸送の選択肢を拡大した。

2 公表資料

青森県総合流通プラットフォーム「A! Premium」令和7年度の実績
(添付のとおり)

| 報道機関用提供資料 | |
|-----------|---------------------------|
| 担当課 | 県産品販売・輸出促進課 |
| 担当者 | 経済交流グループ 千代谷GM |
| 電話番号 | 直通 017-734-9730 (内線 4937) |
| 報道監 | 観光交流推進部 次長 中村 義人 |

青森県総合流通プラットフォーム
エープレミアム
「A! Premium」
令和7年度の取組実績



令和8年4月27日

1 昨年度実績のポイントと今後の取組

ポイント

- A!Premiumの利用実績は、ホタテが記録的な不漁だったことで、大幅に落ち込む結果となったが、新規商材の発掘に尽力した結果、主力であった水産品を除く利用実績は伸びている。
(2-1、2-2、2-3)
- 令和7年5月1日再開した航空便は、特に鮮度を重視する商材の輸送に利用され順調な運用が行われている。(3)
- 多様な輸送手段を活用した輸送スキーム検証を実施したところ、輸送時間を平均15時間短縮するなど、新たな高鮮度輸送の選択肢を拡大することができた。(4-1、4-2)

今後の 取組

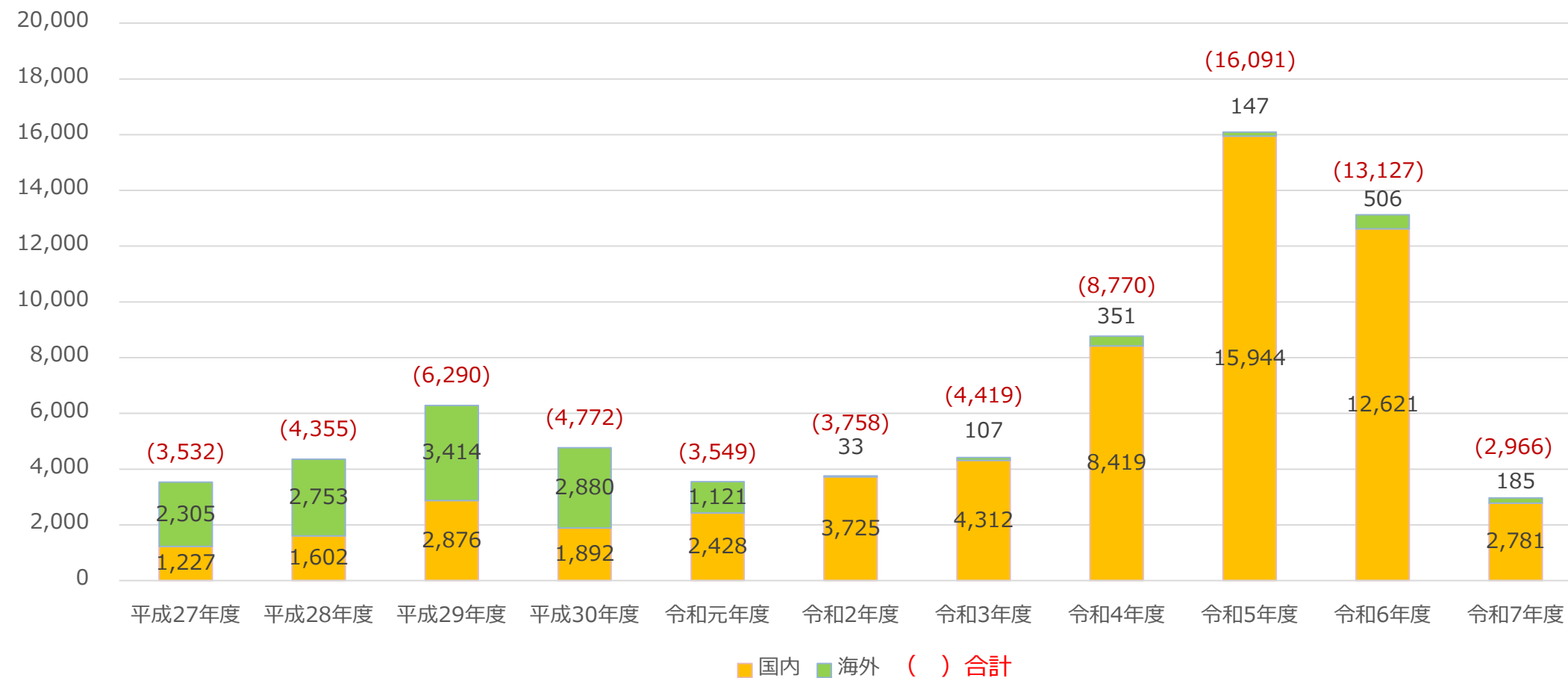
- 青果品など新たな商材の発掘による商材ラインナップの充実強化
- スピード輸送の継続や、輸送量の拡大に向けた輸送手段の検証とブラッシュアップ

2 - 1 令和7年度利用実績 ー利用実績の推移①ー



A!Premium利用実績の推移

(単位：個)

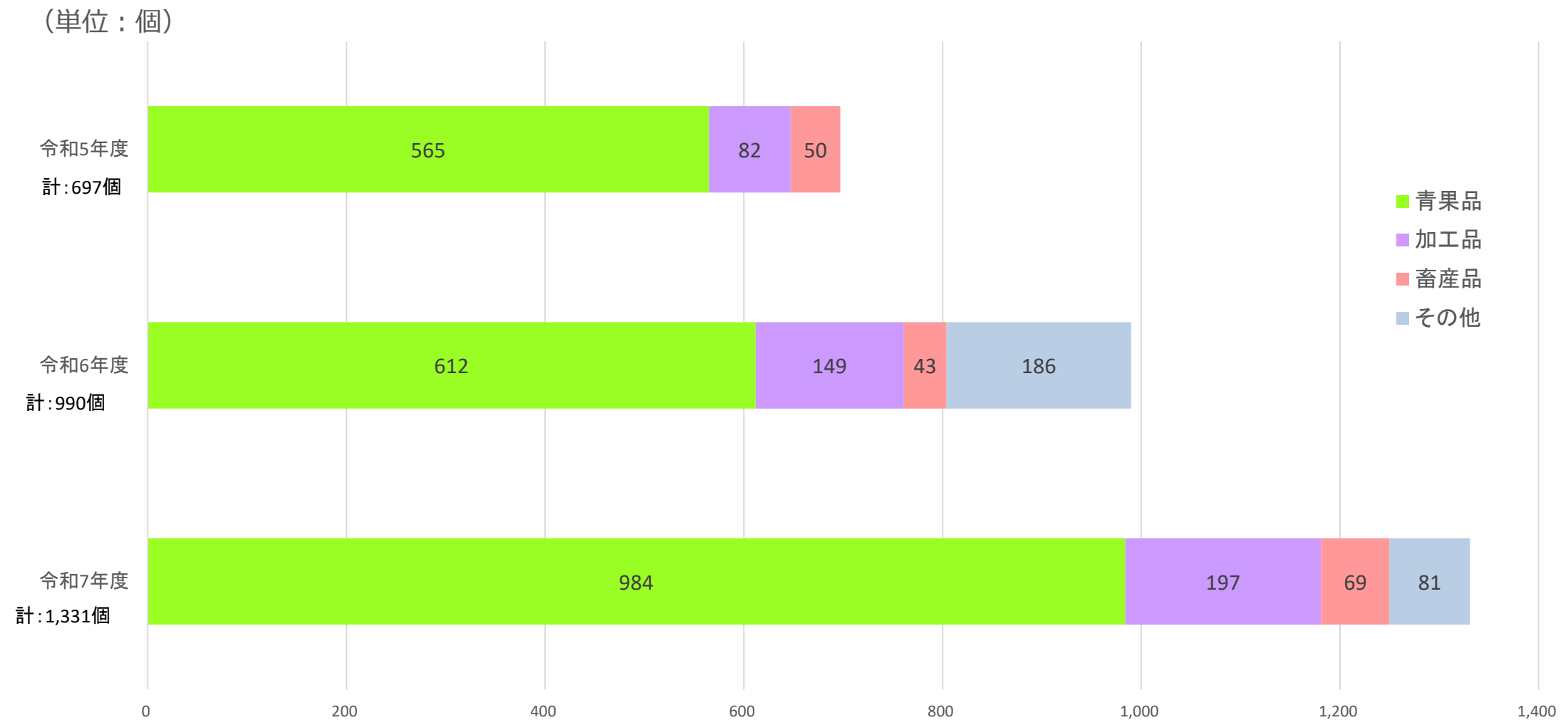


- コロナ禍で落ち込んでいた利用実績は、令和4年度から令和6年度にかけて青森県産ホタテの利用個数が伸び回復傾向にあった。
- しかしながら、令和7年度は**陸奥湾ホタテの記録的な不漁**により、国内・国外ともに利用実績が大幅に落ち込む結果となった。

2-2 令和7年度利用実績 ー利用実績の推移②ー



水産品を除いたA!Premium利用個数の推移



- 水産品を除いたA!Premium利用個数は、アスパラガス、トウモロコシ、毛豆など青果品を中心に伸びている。

2-3 令和7年度利用実績

—新たな商材の発掘—

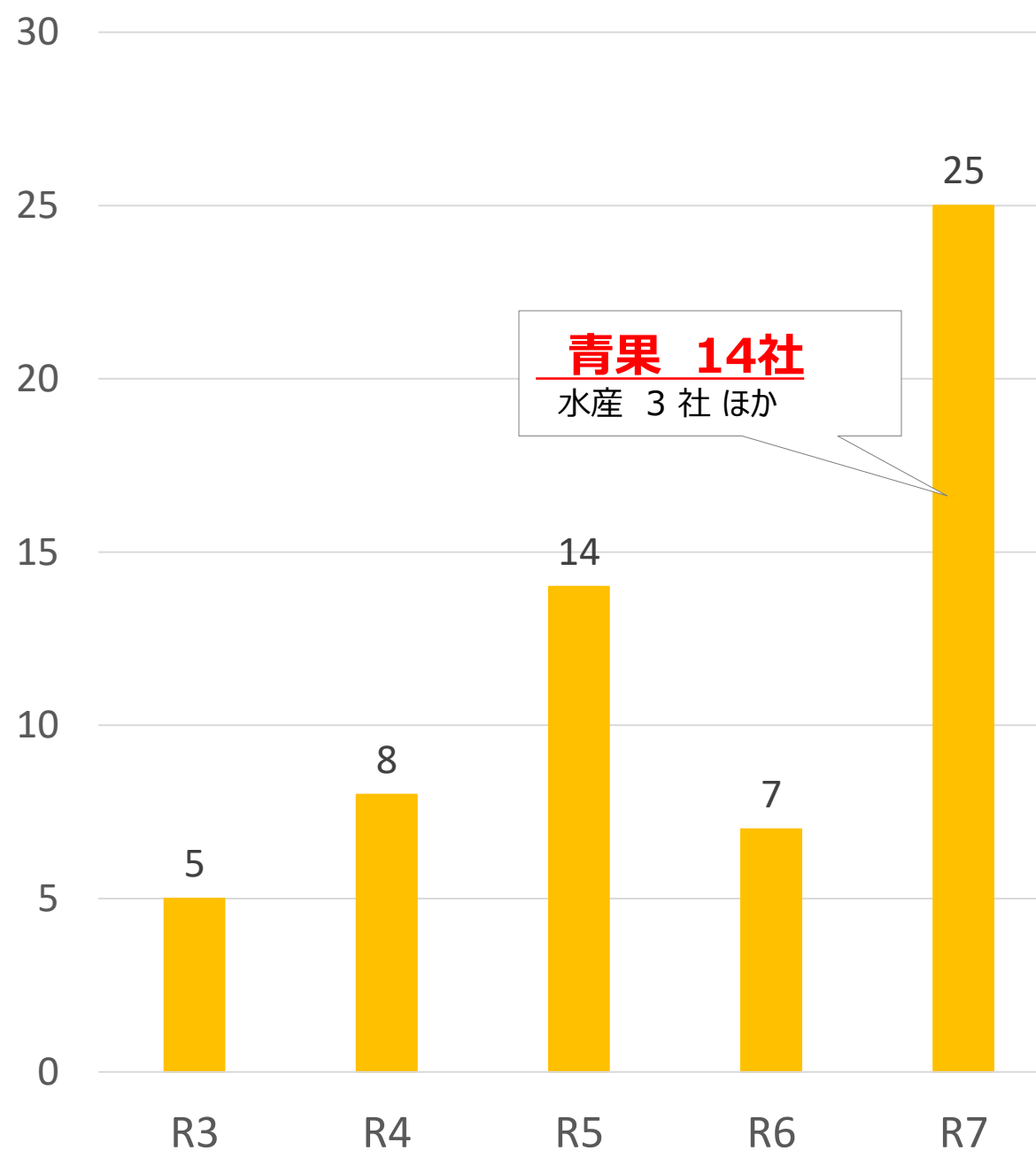


●近年A!Premium利用の約8割を占めていたホタテが不漁だったことを受け、新規商材の発掘に注力した。

- R7新規に登録された主なサプライヤーの商材は以下のとおり。
- ・アスパラガス
 - ・郷のきみ
 - ・シャインマスカット
 - ・毛豆 等

※サプライヤー
青森県内の商材を取り扱う業者や生産者等のこと。

(単位：社) 年度別新規サプライヤー数



3 令和7年度利用実績 —西日本翌日便の再開—



【西日本翌日便】

- 令和7年5月1日にJAL青森－伊丹便を活用した航空便の輸送ルートを再構築し、西日本への翌日配達が復活し、令和7年度は243個の利用実績があった。
(通常の陸送便は翌々日配達。)
- 令和7年度は主に野辺地葉つきこかぶ、アスパラガス、あおもりカシス等、特に鮮度を重視する商材を多く輸送した。

【関西当日便】

- 西日本翌日便よりさらに早いJAL青森－伊丹便に積載すれば関西一部エリアに限り当日配達の手配が可能。
- このほか、令和7年度は、関西大手百貨店での催事販売として、定期的にアップルパイの輸送を実施した。輸送したアップルパイは消費期限が当日中の商品であり、航空便の再開によって初めて西日本での販売が実現した。



4 - 1 令和7年度の新たな取組

— 下北地方から多様な輸送手段の検証 —



A!Premium輸送を核に新幹線や航空機を組み込んだ「高スピード・高鮮度輸送ルート」を検証した。輸送コストやリードタイムを検証するために、出荷地として物流網が他地域から距離のある下北地方を設定し、風間浦鮫鱈やヤリイカを輸送した。

出荷地からの輸送はチャーター車を利用。「新青森駅」「青森空港」に接続

● 新幹線輸送（関東当日便）

新青森駅から「はこビュン」を利用して都内の鮫鱈料理店向けに**生きたままの**風間浦鮫鱈を輸送。

- ・ 輸送にかかる時間を約15時間短縮
- ・ 配送先飲食店の店頭で生きた鮫鱈を展示
- ・ 小口ゆえの1個あたり送料→定量化による最適化へ

コスト面の課題は残るが
圧倒的な鮮度を実現！



● 航空機輸送（西日本翌日便）

青森空港からA!Premium「西日本翌日便」を利用して西日本の百貨店向けに活締め鮫鱈とヤリイカを輸送

- ・ 輸送にかかる時間を約15時間短縮
- ・ 売り場に航空便輸送POPを掲示して鮮度の良さを訴求
- ・ 新たに羽田経由伊丹便ルートを検証し、輸送量を拡大

新規輸送ルートを開拓し
輸送可能量を拡大！



4 - 2 令和7年度の新たな取組

—地域連携モーダルシフト等促進事業—



「物流の2024年問題」や「地方創生」等の社会的課題解決を図るため、国土交通省に採択された「**地域連携モーダルシフト等促進事業**」である青森県列車荷物輸送推進協議会に参加。**「はこビュン」**を活用した首都圏への実証を19回実施した。青森県からはりんご、ゼネラルレクラーク（洋なし）を扱う事業者、アップルパイを扱う事業者を紹介し、新青森駅から「はこビュン」で首都圏へ輸送した。

【協議会名】 青森県列車荷物輸送推進協議会

【実施期間】 2025年10月24日～2026年1月23日

【事業構成員】

東日本旅客鉄道（株）、青森県、（株）ジェイアール
東日本物流、
ヤマト運輸（株）、青森県漁業協同組合連合会

「はこビュン」とは

JR東日本グループが新幹線や特急列車等を活用し、新鮮な食品や精密機器等を高速・安定輸送する荷物輸送サービス



「はこビュン」を利用したことにより、トラック運転手拘束時間を約114時間削減、トラックでの輸送と比較してCO2排出量を約1t 負荷低減という成果を得た。

5 - 1 国内販路拡大に向けた取組

—営業活動等—



営業活動

- 現在、県職員2名が西日本展開の拠点として大阪市内に駐在し、飲食店等へ営業活動を実施中。既存だけではなく新規バイヤー獲得の営業も行っている。
- 県職員が飲食店等へ訪問営業するとともに、本県への産地訪問や青森県フェアやイベント開催の働きかけを行っている。



訪問営業の仲介・同行

- 食材を提供する青森県のサプライヤーが西日本において個別商談を行う際の仲介・同行を実施した。
- 令和7年度は6社の県内事業者が、西日本の飲食店等と個別商談を実施するなど、県産食材の認知度向上に係る取組をサポートした。



産地訪問

- 県産品の取引に関心を示す飲食店等が産地を訪れ、県内事業者と個別商談を行う取組も継続実施。
- 令和7年度は6社の飲食店等が青森を訪れ、延べ46社の県内事業者と個別商談を実施し、多くの取引につながった。

5 - 2 国内販路拡大に向けた取組 - 青森県フェア -



令和7年度に青森フェアを開催した企業は計12社。(以下、具体事例)

両川 (京都府)

- 京都市にある飲食店「両川」において、7月に3日間の青森フェアを開催。
- アスパラガス、あおもりカシス、トマト、ニンニク等の青森県産品を使用。
- 開催中にサプライヤーが直接お店に赴き、来店したお客様に向けて自社の商材についてのプレゼンを実施。



素晴らしきかな人生 (山口県)

- 山口県にある飲食店「素晴らしきかな人生」宇部店及び下関店にて、8月～9月にかけて2か月間の青森フェアを開催。
- 海峡サーモン、野辺地葉つきこかぶ、嶽きみ等の青森県産品を使用。
- 来店者向けのノベルティとしてねぶたの鈴を設置。



魚とごはん にこ (大阪府)

- 大阪市にある飲食店「魚とごはん にこ」において、1月に1週間の青森フェアを開催。
- 青森シャモロック、風間浦鮫鱈、奥津軽いのしし、一町田せり、大鰐温泉もやし等の青森県産品を使用。
- 店内の装飾には金魚ねぶたを使用。



6 - 1 海外販路拡大に向けた取組 ー見本市への出展ー



香港Food Expo PRO

令和6年度に引き続き「香港FoodExpoPRO」に出展。令和7年度は水産加工品、出汁、ブランデーなど県内企業4社の商材の試食や展示を行い、来場者に向けて本県商材のPRを実施した。



6 - 2 海外販路拡大に向けた取組 —試食商談会の開催—



- ・令和7年度は、シンガポール及び香港において、現地の高級レストラン、高級ホテル、スーパー、寿司チェーン、食品商社の関係者等を対象とした試食商談会を実施した。結果として、A!Premium以外の輸送方法による成約が1件。その他、関心を持たれた商材のリクエストを複数件受けており対応中である。
- ・試食会で使用した食材のほか、2か国とも複数のバイヤーからホタテの引き合いがあったが、現在は不漁のためホタテに関する商談は断念。本県と言えばホタテのイメージが強い様子。

シンガポール



- インドグナ・シンガポール（現地輸入卸売事業者）社内キッチンスペースにて開催し、18社(28名)が参加した。
- マグロ、風間浦鮫鯨・ヒラメ・金目鯛・イカ・青い森紅サーモンの加工品、りんごジュース、スチューベンジュース等を使用したメニューを提供。

香港



- 香港の現地日本食レストラン炭兎（すみと）にて開催し、21社(35名)が参加した。
- 海峡サーモンの加工品、ホッケの加工品、りんごの加工品、カシスの加工品、黒にんにくの加工品、ながいも、トマト等を使用したメニューを提供。

〈参考〉 「A!Premium (エープレミアム)」 とは



青森県とヤマト運輸(株)との連携協定※に基づき、平成27年からヤマト運輸が提供している輸送サービスのこと。令和8年度で12年目。青森県産品を新鮮な状態で国内外へ届けることを目的とした「スピード輸送」と「保冷一貫輸送」を両立させているのが特徴。



※国内外における青森県産品農林水産品等の流通拡大を物流面で支援することを目的に、物流コストの縮減と付加価値の高い物流の実現をめざした「青森県総合流通プラットフォーム」を構築することを目的に、平成26年7月24日に初めて協定を締結（令和元年3月、令和6年3月にそれぞれ協定を更新）